

国際競争に打ち勝つ新技術の開発と成果普及の推進

食料産業の国際競争力の強化、地域における活性化、今後の発展基盤の強化及び食の安全・安心の確保に研究を重点化するとともに、農林水産分野の新たな産業創出や緊急課題への対応等などの現場に密着した試験研究を一層推進するため競争的研究資金を拡充。

32,099(11,470)百万円

1 ポイント

(1) 食料産業の国際競争力の強化

① 生産性の高い地域輪作システムをモデル的に構築する事業（新規）

270(0)百万円

大規模な畑作、水田作における生産性の高い地域輪作システムの導入のため、輪作体系における労働時間や生産費の低減を目指し、モデル事業の枠組みの中で、技術開発、普及・啓発、大規模輪作用の機械・施設の整備を一体的に実施。

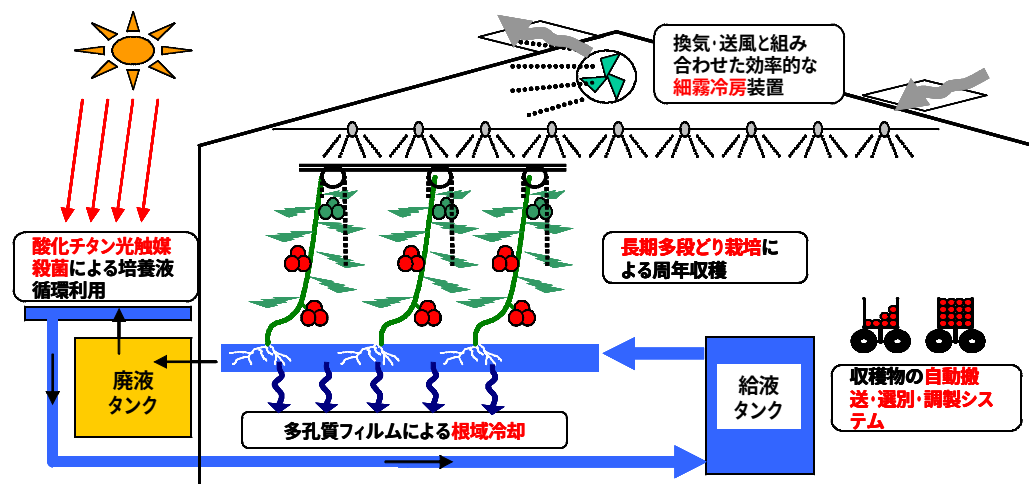


② 国際競争に打ち勝つ高生産性施設園芸システムの開発（新規）

－夏期高温を克服した我が国独自の周年供給体制の構築－

800（0）百万円

大型施設において、夏期高温下でも高品質な園芸作物の安定生産を可能とするため、施設内環境を作物生育や作業労働に適したレベルに制御するシステムの開発及び作業の軽労化や生産性向上のための機械・装置、栽培技術等を開発。



（2）地域における食料産業の活性化

① ウナギ及びイセエビの種苗生産技術の開発（新規） 400（0）百万円

－幼生の生残率決定要因の解明と安定的飼育技術の開発－

種苗の安定確保が困難であるウナギ及びイセエビの種苗を安定的に生産するために不可欠な、ウナギ良質卵の生産技術の開発、ウナギ及びイセエビの幼生を正常に育成するための飼料・環境条件の解明及び最適化技術を開発。

② 農林水産バイオリサイクル研究（拡充）2,040（1,260）百万円

－畜産臭気の低減と家畜排せつ物の利用のための技術開発等－

家畜排せつ物の有効利用及び畜産業の持続的な発展を確保するため、畜産臭気の低減技術及び液肥（メタン発酵残さ液）の有効利用技術等を開発するとともに、バイオマスの地域循環システムの実用化を促進するため、地域モデルの構築及び実証に関する取組を強化。

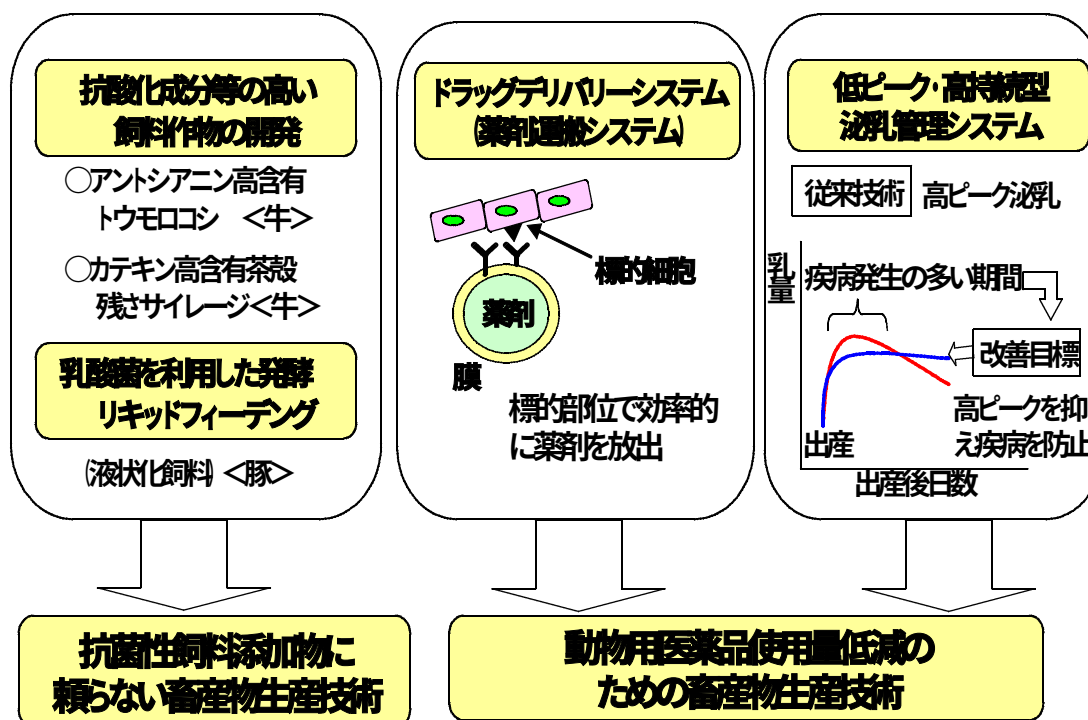
(3) 食の安全・安心の確保

① 安全・安心な畜産物生産技術の開発（新規）

800（0）百万円

－抗生物質に依存しない減投薬飼養管理システムの構築－

抗菌性飼料添加物及び動物用医薬品の使用量を低減させる減投薬飼養管理システムの構築に向けて、抗菌性飼料添加物に頼らない畜産物生産技術を開発するとともに、動物用医薬品使用量低減のための畜産物生産技術を開発。



② 牛海綿状脳症(BSE)及び人獣共通感染症の制圧のための技術開発(拡充)

－人獣共通感染症の制圧に向けた疾病監視システムの構築－

981（861）百万円

主な人獣共通感染症について、媒介動物と家畜での病原体の感染・増殖・排出メカニズムの解析と発病との関連の解明、スクリーニングを可能とするELISA法（酵素免疫測定法）等の簡易・迅速診断法を開発。

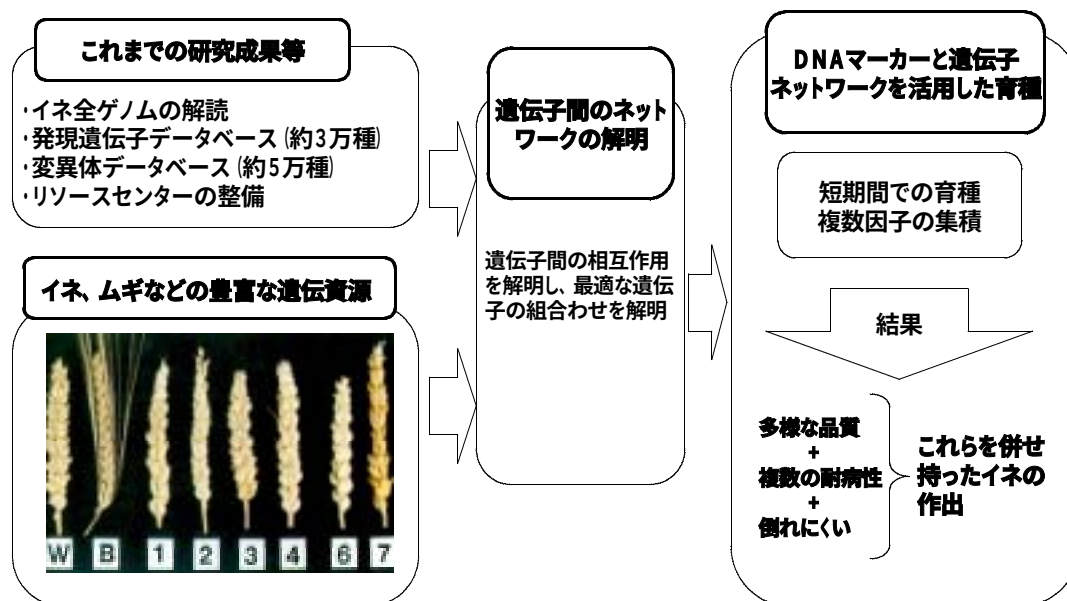
(4) 今後の食料産業の発展基盤の強化

① ゲノム育種による効率的品種育成技術の開発（新規）

－食料供給力向上のためのグリーンテクノ計画－

3,013(0)百万円

食料供給力の向上と新産業の創出に資するため、耐病性、多収性、耐冷性などの量的形質に関する遺伝子（QTL遺伝子）の単離の迅速化を行うとともに、QTL遺伝子の集積や多数のDNAマーカーの同時利用等による効率的な育種法（ゲノム育種技術）を開発。



(5) 競争的研究資金の充実

① 新技術・新分野創出のための基礎研究推進事業（拡充）

6,925(4,030)百万円

新しい発想に立って生物機能を高度に活用した新技術・新分野創出のための基礎研究についての新規採択枠を拡充。

② 生物系産業創出のための異分野融合研究支援事業（拡充）

6,941(1,760)百万円

バイオ産業の活性化を図るため、社会各層から先見的な研究テーマを募り、各界の有識者から構成される先見課題開発委員会において研究領域を設定し、課題の公募を行う新たな「先見課題開発型」の仕組みを創設。

③ 民間結集型アグリビジネス創出技術開発事業（拡充）

1,499（560）百万円

研究開発の出口を担う民間企業等の取組を一層支援するため、従来の幅広い一般公募形式に加え、新たに「重点領域枠」方式の仕組みを設定。

④ 先端技術を活用した農林水産研究高度化事業（拡充）

7,517（3,000）百万円

現場に密着した試験研究を一層推進するため、食品の安全・安心に関するリスク管理等を強化する研究（リスク管理型研究）、他府省の基礎・基盤研究で生まれた技術等を農林水産分野に積極的に応用する研究（府省連携型研究）、年度途中で発生した緊急課題に対応して短期間で取り組む調査研究（緊急課題即応型調査研究）を創設。

⑤ 地域食料産業等再生のための研究開発等支援事業（新規）

914（0）百万円

地域食料産業等の再生に資するため、食料産業等における生産・加工・流通等の活動現場において、直面する諸課題に対し短期集中的な研究開発の支援を行う競争的研究資金を新たに創設。

2 事業実施主体

独立行政法人、大学、民間等

[担当(窓口)課：農林水産技術会議事務局総務課 03-3591-7902(直)]